

4. 予算及び決算の概要

1 当初予算額

(1) 電気事業

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	10,792,708	10,437,434	335,274
事業費	8,137,447	7,561,265	576,182
収 支 残	2,635,261	2,876,169	△240,908
資本的収入及び支出			
資本的収入	2,893,946	830,547	2,063,399
資本的支出	10,366,620	6,321,660	4,044,960
収 支 残	△7,472,674	△5,491,113	△1,981,561

(2) 温泉事業

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	136,011	133,711	2,300
事業費	135,786	140,481	△4,695
収 支 残	225	△6,770	6,995
資本的収入及び支出			
資本的収入	10	10	0
資本的支出	94,885	49,034	45,851
収 支 残	△94,875	△49,024	△45,851

(3) 地域振興事業

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	160,044	160,031	13
事業費	109,127	113,012	△3,885
収 支 残	50,917	47,019	3,898
資本的収入及び支出			
資本的収入	10	10	0
資本的支出	67,375	64,871	2,504
収 支 残	△67,365	△64,861	△2,504

(4) 合 計

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	11,068,763	10,731,176	337,587
事業費	8,382,360	7,814,758	567,602
収 支 残	2,686,403	2,916,418	△230,015
資本的収入及び支出			
資本的収入	2,893,966	830,567	2,063,399
資本的支出	10,528,880	6,435,565	4,093,315
収 支 残	△7,634,914	△5,604,998	△2,029,916

2 前年度決算額

(1) 電気事業

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	10,237,391	5,904,665	4,332,726
事業費	5,838,849	4,352,762	1,486,087
当年度純利益	4,398,542	1,551,903	2,846,639
資本の収入及び支出			
資本的収入	45,790	542,934	△497,144
資本的支出	3,310,162	3,268,475	41,687
過不足額	△3,264,372	△2,725,541	△538,831

(2) 温泉事業

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	132,869	123,602	9,264
事業費	115,719	112,924	2,795
当年度純利益	17,150	10,678	6,472
資本の収入及び支出			
資本的収入	21	0	21
資本的支出	4,980	3,513	1,467
過不足額	△4,959	△3,513	△1,446

(3) 地域振興事業

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	157,659	145,494	12,165
事業費	84,853	156,300	△71,447
当年度純利益	72,806	△10,806	83,612
資本の収入及び支出			
資本的収入	0	0	0
資本的支出	56,165	64,922	△8,757
過不足額	△56,165	△64,922	8,757

(4) 合 計

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	10,527,919	6,173,761	4,354,158
事業費	6,039,421	4,621,986	1,417,435
当年度純利益	4,488,498	1,551,775	2,936,723
資本の収入及び支出			
資本的収入	45,811	542,934	△497,123
資本的支出	3,371,307	3,336,910	34,397
過不足額	△3,325,496	△2,793,976	△531,520

5. 企業局のあゆみ

年	月	日	内 容
昭和			
26	4		県商工労働部電力課、早川流域の県営発電事業計画を樹立
29	1	27	西山発電所建設事務所設置（甲府市）
	6		西山発電所建設事務所、現地に開設（早川町西山）
	11	5	西山発電所起工式
30	11	6	西山ダム定礎式
	11	16	発電事業室設置
31	9	4	山梨県営電気事業許可
	12	15	西山ダム湛水式
32	3	15	西山発電所、東京電力への試験送電開始
	4	1	西山発電所設置（事務所）
	4	9	西山発電所完成、営業運転開始
	6	1	西山発電所完成式（県民会館大ホール）
	10	1	県営奈良田発電所建設事務所設置
33	1	1	発電事業室を廃止、 電気局設置 （電気事業に地方公営企業法の全部を適用）
34	8	14	建設中の奈良田第二発電所台風7号により消失
	11	21	奈良田発電事業の計画変更案決定（第二発電所の位置を変更）
35	9		土木部において富士山有料道路事業の調査を開始
36	1		石和町（現・笛吹市石和町）で温泉が湧出し青空温泉として有名になる
	4	1	県営富士山有料道路事業計画案決定（延長29.5km 幅員8m）
	8	1	道路局設置 （有料道路事業に地方公営企業法の全部を適用）
	8		県営富士山有料道路建設事務所設置
	9	10	奈良田第一発電所完成 営業運転開始
	9	27	奈良田第二発電所完成 営業運転開始
	11	16	野呂川発電所建設事務所設置
37	4	1	県温泉開発事業条例施行
	6	26	石和温泉第1号源泉ボーリング起工
38	2	5	石和温泉第1号源泉完成（57℃ 毎分4,000ℓ 湧出）
	3	20	石和温泉第2号源泉ボーリング起工
	8	1	県営御坂トンネル有料道路事業の調査を開始
	10	15	石和温泉第2号源泉完成（56.5℃ 毎分2,200ℓ 湧出）
	12	1	県営石和温泉給湯開始
	12	28	野呂川発電所完成、営業運転開始
39	3	31	県営富士山有料道路建設事務所廃止

年	月	日	内 容
昭和 39	4	1	県営富士山有料道路管理事務所設置
	4	1	富士山有料道路開通式（供用開始）
	4	9	石和温泉第3号源泉ボーリング起工
	9	10	石和温泉第3号源泉完成（52℃ 毎分2,600ℓ 湧出）
	11		県営野呂川発電所建設事務所廃止
40	1	13	石和温泉第4号源泉ボーリング起工
	2		県営御坂トンネル有料道路建設事務所設置
	4	22	御坂トンネル有料道路起工式
	4	23	石和温泉第5号源泉ボーリング起工
	5	14	石和温泉第4号源泉完成（59.5℃ 毎分2,200ℓ 湧出）
	7	26	石和温泉第5号源泉完成（58℃ 毎分2,800ℓ 湧出）
	8	1	企業局発足 （電気局と道路局が合併）
	10		企業局に開発課を新設して、知事部局の県有地開発課及び温泉事業を移管、現地に県営石和温泉管理事務所を設置
41	3	19	日本電化工業株式会社と7発電施設譲受渡契約成立
	4	1	笛吹川水系発電管理事務所設置
	11	16	御坂トンネル貫通式
42	3	31	県営御坂トンネル有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営御坂トンネル有料道路管理事務所設置
	4	7	御坂トンネル有料道路開通式（供用開始）
43	4	1	早川水系西山、奈良田、野呂川の各発電所を統合し、早川水系発電管理事務所を設置
	10	1	県営河口湖大橋有料道路建設事務所設置
	11	30	河口湖大橋有料道路起工式
44	4	30	御坂トンネル有料道路換気装置設置工事完成
	5	1	御坂トンネル有料道路全国初めてのトンネルラジオ放送開始
45	2	11	御岳昇仙峡有料道路起工式
	3		石和温泉加熱装置設置
	4	1	県営御岳昇仙峡有料道路建設事務所設置
	11	21	河口湖大橋閉合式
46	3	27	甲府精進湖有料道路起工式
	3	31	県営河口湖大橋有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営甲府精進湖有料道路建設事務所設置
	4	1	県営富士山有料道路管理事務所を廃止し、県営河口湖富士線有料道路管理事務所を設置
	4	19	河口湖大橋有料道路開通式（供用開始）
	12		笛吹川新規発電計画調査開始

年	月	日	内 容
昭和 47	3	31	御岳昇仙峡有料道路竣工式
	3	31	県営御岳昇仙峡有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営御岳昇仙峡有料道路管理事務所設置
	4	1	御岳昇仙峡有料道路開通式（供用開始）
	11	29	石和温泉の給湯を循環式とし、従量制給湯方式とする
48	3	28	甲府精進湖有料道路竣工式
	3	31	県営甲府精進湖有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営甲府精進湖有料道路管理事務所設置
	4	1	甲府精進湖有料道路開通式（供用開始）
	4	1	県営笛吹川水系発電建設事務所設置
49	4	1	県営愛宕トンネル有料道路建設事務所設置
	4	1	県営八ヶ岳公園有料道路建設事務所設置
50	3	28	広瀬、天科発電所完成、営業運転開始
	3	28	笛吹川水系発電管理事務所新規 3 発電所も統括
	5	30	柚ノ木発電所完成、営業運転開始
	6	2	八ヶ岳公園有料道路起工式
	11	12	笛吹川水系 3 発電所竣工式
51	1	14	愛宕トンネル貫通式
	3	31	県営笛吹川水系発電所建設事務所を廃止
	10	1	県営八ヶ岳公園有料道路管理事務所設置
	10	9	八ヶ岳公園有料道路開通式（供用開始）
52	3	29	愛宕トンネル有料道路竣工式
	3	31	県営八ヶ岳公園有料道路建設事務所廃止
	3	31	県営愛宕トンネル有料道路建設事務所廃止
	4	1	愛宕トンネル有料道路開通式（供用開始）
	4	1	有料道路管理体制を合理化し、6 管理事務所を 3 管理事務所に統合
	4	1	地域振興事業会計設置
	11	14	公営企業 20 周年記念事業としてミレーの「種をまく人」他を購入
53	9	8	山中湖野営場建設着工
	12	6	八ヶ岳公園有料道路沿線レストハウス「編笠」及び「天女」建設着工
54	7	21	山中湖野営場完成開場式
	7	26	レストハウス「編笠」及び「天女」完成開業式
55	4	1	県営湯島発電所建設事務所設置
	10	6	湯島発電所起工式
57	3	31	笛吹川水系藤木外 6 発電所改良工事（3 ヶ年継続工事）完成
58	3	31	湯島発電所完成、建設事務所廃止

年	月	日	内 容
昭和	58	4 1	湯島発電所営業運転開始
		4 1	奈良田第三発電所建設事務所設置
		5 9	湯島発電所竣工式
		11 24	奈良田第三発電所起工式
		12 10	丘の公園建設事務所設置
		12 16	丘の公園起工式
60	3 31		奈良田第三発電所完成、建設事務所廃止
	4 1		奈良田第三発電所営業運転開始
	5 13		奈良田第三発電所竣工式
	10 1		丘の公園管理公社設置
	11 12		丘の公園記念植樹祭（こぶし）
61	1 7		富士山有料道路料金徴収所移転竣工式
	3 31		丘の公園建設事務所廃止
	4 1		丘の公園事務所設置
	4 1		川浦発電所建設事務所建設
	4 1		山中湖野営場を知事部局へ移管
	7 1		丘の公園竣工式（第一期工事）
	7 2		丘の公園開業
	8 5		公営企業30周年記念事業としてブールデルの「叙事詩」を購入
	9 4		丘の公園彫刻の森除幕式
	12 4		県道河口湖富士線「日本の道百選」顕彰碑除幕
63	3 31		川浦発電所建設事務所廃止
	4 1		御坂精進有料道路管理事務所を移転
	4 1		下釜口発電所営業運転開始（昭和63年2月川浦発電所名称変更）
	4 14		下釜口発電所竣工式
	4 19		琴川第一発電所改修工事完了
平成			
元	2 23		琴川第二発電所改修工事完了
2	4 27		愛宕トンネル換気設備竣工式
	6 23		丘の公園増設（ハヶ岳）コース竣工式
	7 1		丘の公園ハヶ岳コースオープン
3	4 11		丘の公園温泉試掘調査完了
	11 26		藤木発電所改修工事完了
4	4 1		塩川発電所建設工事着手
6	2 1		西山発電所改修工事完了
	3 29		太陽光発電施設建設工事完了

年	月	日	内 容
平成			
6	4	1	塩川発電所建設・釜無川発電調査事務所設置
	4	29	まきばレストランオープン
	7	20	富士山有料道路五合目総合管理センター開所式
	11	2	富士山有料道路周辺環境等整備事業竣工式
	11	12	丘の公園温泉利用施設建設工事着手
	11	19	御坂精進有料道路管理事務所廃止
	11	20	御坂トンネル・甲府精進湖有料道路無料開放式
	12	21	丘の公園オートキャンプ場建設工事着手
7	7	27	塩川発電所起工式
8	3	14	公営企業40周年記念事業としてミレーの「落穂拾い（夏）」を購入
	3	15	奈良田第一発電所改修工事完了
	3	20	愛宕トンネル有料道路無料開放式
	3	25	丘の公園温泉利用施設建設工事完了
	3	25	丘の公園オートキャンプ場建設工事完了
	3	31	丘の公園事務所廃止
	4	19	丘の公園オートキャンプ場オープン
	4	26	丘の公園温泉利用施設「アクアリゾート清里」営業開始
	10	29	公営企業40周年記念事業として舟越保武作のブロンズ「花持つ少女」を購入
	11	18	発電総合制御所（クリーンエネルギーセンター）起工式
9	3	31	御岳昇仙峡有料道路無料開放式
	4	1	有料道路事業を道路公社へ移管
10	1	30	山梨県企業局将来ビジョン（企業局経営指針）策定
	3	15	塩川発電所建設工事完了
	3	30	発電総合制御所竣工式
	4	1	発電総合制御所設置
	10	31	塩川発電所竣工式
11	5	30	アクアリゾート清里開館3周年記念事業として「アクアリゾート清里ファンファンウォーク」を開催
	7	1	早川水系取水口監視所設置
13	3		新地域振興事業会計経営健全化計画を策定
	3	31	塩川発電所管理・釜無川発電調査事務所廃止
	10	17	レストハウス「編笠」事業廃止
14	1	31	石和温泉第6号源泉ボーリング工事着手
	6	2	石和温泉第6号源泉ボーリング工事完了
15	3	31	石和温泉第6号源泉完成（67℃ 毎分340ℓ 湧出）
	10	31	奈良田地区排水対策事業完成

年	月	日	内 容
平成			
16	3	31	(財)丘の公園管理公社解散
	4	1	「丘の公園」に指定管理者制度及び利用料金制を導入
17	1	26	クリーンエネルギーセンター普及啓発活動が、第9回新エネ大賞（新エネルギー財団会長賞）を受賞
	4		電気事業の利益を広く県民に還元するため、1億円を一般会計（環境保全事業等）へ繰り出し
	4	1	琴川第三発電所建設の現地工事に着手
18	3		公営企業経営の総点検を実施
	4		公営企業50周年記念事業（一般会計への1億円繰り出し（H17～H19）等）を実施
	10	17	山梨県企業局長期計画・中期経営計画を策定
20	3	21	一般会計（環境保全事業等）への1億円繰り出し及び「早川上流域水源かん養機能強化事業」を含む平成20年度電気事業会計が県議会で議決
	3	25	琴川第三発電所建設工事完了
	4	1	琴川第三発電所営業運転開始
	11	11	電気課内に「小水力発電開発支援室」を設置
21	1	27	甲府市米倉山において、出力約1万キロワットの太陽光発電所を建設するメガソーラー発電計画を共同で進めていくことについて東京電力㈱と合意
	3	14	クリーンエネルギーセンター普及啓発活動が、第18回エネルギー広報活動・広報施設表彰を受賞
	11	6	山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電計画に関する基本協定の締結
22	2	18	塩川第二発電所工事完了
	2	19	若彦トンネル湧水発電所工事完了
	3	27	若彦トンネル湧水発電所の起動式
	3	29	塩川第二発電所の起動式
	4	1	塩川第二発電所、若彦トンネル湧水発電所営業運転開始
	5	19	山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電計画運転時期の変更
	10	22	米倉山太陽光発電所太陽光パネル等設置工事起工式
23	4	4	深城発電所建設の現地工事に着手
24	1	27	米倉山太陽光発電所及び同PR施設「ゆめソーラー館やまなし」完成式典
	1	28	米倉山太陽光発電所PR施設「ゆめソーラー館やまなし」開館
	2	13	深城発電所建設工事完了
	4	1	深城発電所営業運転開始
	7	11	「次世代フライホイール蓄電システム技術開発」がNEDO補助事業に採択
26	8	28	大城川発電所工事完了
	9	1	大城川発電所の起動式
	9	16	米倉山実証試験用太陽光発電所工事完了
27	3	27	朝穂堰浅尾発電所の起動式

年	月	日	内 容
平成 27	4	1	朝穂堰浅尾発電所営業運転開始
	7	22.23	「クリーンエネルギー水電解」及び「純水素型燃料電池」実証試験の成果報告会
	8	1	丘の公園グラウンド・ゴルフ場オープン
	8	25	柚ノ木発電所改修工事完了
	9	3	「次世代フライホイール蓄電システム」実証試験施設完成式
	10	27	東京電力(株)と「やまなしパワーの運営に関する基本協定」を締結
28	3	11	「改良型ニッケル水素蓄電システムの開発」がNEDO補助事業に採択
	3	29	山梨県企業局経営戦略を策定
	4	1	「やまなしパワー」供給開始
	9	6	「やまなしパワーによる安価な電力の供給」が全国知事会先進政策バンクの優秀政策として表彰
	9	27	P2Gシステム技術開発及び実証研究について、NEDO委託事業に採択
	11	4	P2Gシステム技術開発及び実証研究を推進するため、県と民間企業3社が協定を締結
	11	25	「改良型ニッケル水素蓄電システム」実証試験施設開所式
29	3	28	企業局60周年記念事業 米倉山太陽光発電所PR施設CLTパネル工法を利用した屋外休憩施設完成式
	6	1	重川発電所起動式
	7	21	企業局の電気事業が平成29年度優良地方公営企業総務大臣表彰を受賞
	8	1	P2Gシステム技術開発及び実証試験について、NEDOによるステージゲート審査を通過し、システム技術開発に移行することが決定
	9	15	天科発電所改修工事完了
30	3	29	東日本旅客鉄道(株)、公益財団法人鉄道総合技術研究所と「鉄道用超電導フライホイール蓄電システムの技術開発に関する協定」を締結
	5	29	峡東水道第一・第二発電所の現地工事に着手
	6	25	米倉山にP2Gシステム実証試験施設(大面積セルスタック評価設備)が完成し、技術検証を開始
	7	30.31	「やまなし水素エネルギーフェア(やまなし水素シンポジウム) & 米倉山クリーンエネルギー研究成果報告会」を開催
	9	1	石和温泉第4号源泉、温泉非該当により揚湯停止
31	3	26	峡東水道第一・第二発電所起動式
	4	1	「やまなしパワーPlus」供給開始
	4	1	峡東水道第一・第二発電所運転開始
令和 元	4	1	丘の公園八ヶ岳コースを廃止し、無料開放施設を設置
	7	10	やまなしパワーPlus「ふるさと水力プラン」認証書交付式

年	月	日	内 容
令和 2	3	27	山梨県企業局経営戦略を改定
	8	5	西山ダム発電所運転開始
3	4	1	電気課内に「新エネルギーシステム推進室」を設置
	4	15	東京電力ホールディングス及び東レと共同事業体「やまなし・ハイドロジェン・カンパニー（YHC）」の設立に関する基本合意書を締結
	6	7	米倉山P2Gシステムで製造した水素を、県内工場とスーパーマーケットへ輸送し、熱や電力として利用する実証試験開始
	7	9	米倉山産水素を、燃料電池自動車への充てんに利用することについて、ENEOSと合意書を締結
	7	20	山梨県企業局経営戦略を改定
	9	1	「大規模P2Gシステムによるエネルギー需要転換・利用技術開発事業」が国のグリーンイノベーション基金事業の第1号案件として採択
	12		「水素社会構築技術開発事業」の水素製造・利活用ポテンシャル調査及び地域モデル構築技術開発に採択
4	2	28	国内初のP2G事業会社「やまなしハイドロジェンカンパニー（YHC）」を設立
	3	1	米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジへの入居企業（プロジェクト）が決定
	3	2	UCC山梨焙煎所へのP2Gシステム導入が決定
	3	19	自動車レース「スーパー耐久シリーズ」2022年シリーズにおけるトヨタ車への米倉山産水素の供給を開始
	4	1	「やまなしパワーNEXT」供給開始 「やまなしハイドロジェンカンパニー（YHC）」業務開始
	4	4	下釜口発電所リプレース工事に伴う停止
	4	14	キッツと「P2Gシステムによるグリーン水素の利用に関する基本合意書」を締結
	6	2	NEDOの国際実証事業として、インドのマルチスズキ工場へのP2Gシステム導入に向けた調査を開始
	6	17	東京電力エナジーパートナー及びエナジープールジャパンと「P2Gシステムによる電力需給調整の脱炭素化に向けた実証研究に係る基本合意書」を締結
	8	1	川越市内の大成建設のコンクリート部材工場へのP2Gシステム導入が決定
	9	5	サントリーと、グリーン水素による「環境調和型の持続可能な社会の実現にむけた基本合意書」を締結し、白州工場への導入が決定
	10	21	NEDOの課題設定型産業技術開発費助成事業として、「福島県内におけるグリーンガラスの製造を核とした分散水素供給・利用システム技術開発」が採択（企業局共同提案）
	10	27	NEDOのエネルギー消費の効率化等に資する我が国技術の国際実証事業として、英国スコットランド・グラスゴー市におけるP2Gシステム導入に向けた実証要件適合性等調査が採択（企業局研究協力）
	10	28	東京都とグリーン水素の活用促進等に関し連携することを目的として、基本合意書を締結
	11	8	石和温泉管理事務所温泉給配湯施設改修工事完了

年	月	日	内 容
令和 4	12	2	山梨県と福島県は、低炭素社会への転換に向け、P2Gシステムによるグリーン水素を活用し、地域におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の先進モデル構築に向けた事業に連携して取り組むことについて合意書を締結
5	3	17	下釜口発電所リプレース竣工式
	3	30	米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ(Nesrad)開所
	4	1	下釜口発電所運転再開
	4	1	丘の公園の指定管理者として、(株)桔梗屋が管理運営を開始
	4	1	丘の公園のテニスコート、プール、パターゴルフ場(八ヶ岳コース)を廃止し、指定管理者の提案による新たな収益施設へ転換
	8	3	ふじのしずく発電所竣工式
	8	3	ふじのしずく発電所運転開始
	8	28	山梨県と群馬県は、水素エネルギー社会の実現に向けた取り組みを進める基本合意書を締結
	11	22	JERAと「未来の水素エネルギー社会構築に関する基本合意書」を締結
6	1	31	山梨県とエクセルギー・パワー・システム(株)は、電力需給調整市場への参入を目指し、(株)やまなしフレキシビリティカンパニー(YFC)を設立
	2	20	サントリー白州工場隣接地において、P2Gシステム設置に向けた現地工事を開始
	2	26	大成ユーレック川越工場に、P2Gシステムを設置
	4	1	米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」リニューアルオープン
	4	4	「シン・やまなしパワー」供給開始
	5	27	住友ゴムと「グリーン水素による脱炭素化等に係る基本合意書」を締結し、白河工場への導入が決定
	6	14	コーセーと「山梨県の豊かな水資源の活用による持続可能な社会構築に係る基本合意書」を締結
	7	10	県営水力FIT非化石証書を活用した脱炭素経営モデル推進事業実施
	8	6	大成ユーレック川越工場、P2Gシステム実証運転開始
	9	10	タンガロイと「グリーン水素の地域産業利用に関する基本合意書」を締結
	10	1	丘の公園太陽光発電所リパワリング事業による電力供給開始
7	2	26	重川発電所の愛称がエノモト重川発電所に決定
	4	1	住友ゴム工業白河工場、P2Gシステム実証運転開始 早川水系発電管理事務所移転
	10	11	グリーン水素パーク - 白州 -、P2Gシステム実証運転開始
	10	23	東京都京浜島グリーン水素製造所、P2Gシステム稼働開始



■やまなし森の印刷紙

この印刷紙には、山梨県有林からの木材が使用されています。



石和温泉管理事務所（第1号源泉）



丘の公園清里ゴルフコース

山梨県企業局

〒400-8501

山梨県甲府市丸の内1-6-1

電話 (055) 223-5382 FAX (055) 237-8162

HP <http://www.pref.yamanashi.jp/kigyo/index.html>